

2021年4月1日～2023年3月31日の間に福山市民病院救命救急センターICU/HCU入室となった方へ

—「救命救急センターICU及びHCUにおける病棟薬剤業務の現状と課題」へご協力をお願い—

当院では以下の臨床研究を実施しています。この研究は、当院倫理審査委員会において倫理的および科学的に問題がないか審査を行い承認され、院長の許可を得ています。ご理解とご協力をお願いいたします。

| | | | | |
|-------|--------|-----|---------|--------|
| 研究機関名 | 福山市民病院 | 薬剤科 | | |
| 研究責任者 | 福山市民病院 | 薬剤科 | 薬剤師 | 前原 健司 |
| 研究分担者 | 福山市民病院 | 薬剤科 | 薬剤師 | 平井 理恵 |
| | 福山市民病院 | 薬剤科 | 主査 | 山田 裕子 |
| | 福山市民病院 | 薬剤科 | 次長 | 大原 智恵子 |
| | 福山市民病院 | 薬剤科 | 次長 | 森光 保武 |
| | 福山市民病院 | 薬剤科 | 科長補佐兼次長 | 川合 恵 |
| | 福山市民病院 | 薬剤科 | 科長 | 藤井 秀一 |

1. 研究の概要

1) 研究の背景および目的

福山市民病院救命救急センターは8床のICU・CCU（以下、ICU）と16床のHCUの計24床で運用しており、現在、薬剤師が各1名専任として配置され、2020年7月から病棟薬剤業務実施加算2を算定しています。専任薬剤師はカンファレンスへの参加、使用薬剤状況把握、処方監査、TDM、問い合わせ対応、麻薬伝票整理などを行っており、配置から2年以上が経過したことから、病棟薬剤業務の医師業務への影響度を検証し、さらなる発展と効率化を目的として調査研究を行います。

2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

急性期病棟における病棟薬剤師業務の詳細と医師業務への影響度を検証する事により、業務の発展、効率化及び後進育成に活用します。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2021年4月1日から2023年3月31日の間にICU又はHCUに入室していた方を対象とします。

2) 研究期間

2023年6月26日～2023年8月31日

3) 研究方法

2021年4月1日から2023年3月31日までにICU又はHCUに入室となった方で、研究者が診療情報をもとにデータを選び、薬剤師による医師への介入、医師から薬剤師への問合せ内容と診療への影響について調べます。

4) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、あなたの個人情報は削除し、研究用の番号をつけて、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

・ICU/HCUの別、医師への介入詳細分類、医師からの問い合わせ詳細分類、診療への影響度、薬効分類、介入内容

5) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、福山市民病院薬剤科で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、福山市民病院ホームページに掲載してお知らせします。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究はあなたのデータを個人情報がわからない形にして、学会で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、2023年7月31日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。

<お問い合わせ・連絡先>

福山市民病院 薬剤科 前原 健司
電話：084-941-5151（代表）